

2016年2月

「リファクス 600S」がでんきの礎（いしずえ）に選定される

1974年に発売したデジタルファクシミリ「リファクス600S」が、一般社団法人 電気学会 第9回でんきの礎として顕彰されました。

顕彰理由は、世界初の実用的国際間データ送受信を実現（A4サイズ1枚送信時間を従来の6分から1分に短縮）し、ファクシミリの普及に大きく寄与したこと。適用された符号化などデジタル技術が、国際標準化へつながるとともに複写技術と融合し現在のコピー、プリンタ、ファクス、スキャナー一体の複合機へと進化し、OA機器の発展とオフィス業務の革新的効率化に貢献したことによるものです。



リファクス600S



厚木工場で生産されるリファクス600S

関連サイト

ニュースリリース

http://jp.ricoh.com/release/2016/0204_1.html

公式サイト

<http://jp.ricoh.com/company/history/1970/rifax600s.html>